

放射能関係のお知らせ

2018年12月2回(B週)

お届け日:2018/12/10~12/14
発行日:2018/12/3



本誌は、カタログ掲載の青果について、2018/11/21(水)までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果物	いちご	品目で検査済	たまつくり・とちのみ
		検査予定	はが野・うつのみや・佐原
	キウイ	品目で検査済	小田原・やはた会
	みかん	品目で検査済	小田原・久望
	ラ・フランス	洋梨で検査	天童・米沢郷・さくらんぼ ひがしね・錦の会・山形マルタ
りんご	品目で検査済	雄勝・天童・米沢郷・さみず・サンファーム・青木	
果菜	きゅうり	品目で検査済	谷田部・沃土
		果菜類で検査済	八千代・村悟空・サンド旭・佐原・和郷
	スナップえんどう	果菜類で検査済	南伊豆
	トマト	品目で検査済	葉菜野果・うつのみや・野菜くらぶ・村悟空
		果菜類で検査済	沃土
	ピーマン	果菜類で検査済	谷田部
	ミニトマト	品目で検査済	あゆみの会・野菜くらぶ(福島)・元気会・沃土・サンド旭・和郷
	果菜類で検査済	八千代・村悟空	
葉菜	大葉	葉菜類で検査済	和郷
	キャベツ	品目で検査済	野菜くらぶ
		葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・八千代・埼玉産直・沃土・村悟空・海上・佐原・八街・和郷・風土の会・遠州
		検査予定	三浦EM・南伊豆
	クレソン	品目で検査済	フォレストファーム
	小松菜	品目で検査済	谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・群馬モグラ・佐原・八街・風土の会
		葉菜類で検査済	たまつくり・やさと・野菜くらぶ・草の会・南埼玉・沃土・和郷
	サニーレタス	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・野菜くらぶ・沃土・海上・八街・和郷・風土の会
	春菊	葉菜類で検査済	夢みなみ・たまつくり・あゆみの会・レインボー・元気会・うつのみや・沃土・村悟空・佐原・和郷・八街・風土の会
	せり	品目で検査済	こまち
	チンゲン菜	品目で検査済	和郷・遠州
		葉菜類で検査済	葉菜野果・あゆみの会・沃土・佐原
	にら	品目で検査済	元気会
		葉菜類で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ・和郷
	ねぎ	品目で検査済	たまつくり・八千代・利根川・南埼玉・沃土・村悟空・佐原
葉菜類で検査済		谷田部・有機農法ギルド・やさと・野菜くらぶ・八街・風土の会	
検査予定		常総	
白菜	品目で検査済	谷田部・埼玉産直	
	葉菜類で検査済	八千代・常総産直・野菜くらぶ・八街	
ブロッコリー	品目で検査済	谷田部・たまつくり・常総産直・八千代・野菜くらぶ・埼玉産直・南埼玉・沃土・海上・村悟空・サンド旭・佐原・和郷・八街	
ヘビリーフ	品目で検査済	フェニクス・レインボー	
ほうれん草	品目で検査済	草の会	
	葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・八千代・常総産直・有機農法ギルド・やさと・野菜くらぶ・利根川・沃土・八街・佐原・和郷・風土の会	

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	みず菜	葉菜類で検査済	谷田部・葉菜野果・沃土・佐原
	ミックスカールスプラウト	品目で検査済	フェニクス
	ルッコラ	葉菜類で検査済	葉菜野果・南埼玉・沃土・和郷
	レタス	品目で検査済	野菜くらぶ・佐原
		葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・南埼玉・沃土・海上・サンド旭・八街・和郷
	若芽ひじき	品目で検査済	寺島
	かぶ	品目で検査済	たまつくり・八千代・草の会・沃土・八街・佐原
		根菜類で検査済	谷田部・和郷・風土の会
		検査予定	海上
	ごぼう	品目で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・葉菜野果・清瀬
根菜類で検査済		常総・やさと・和郷・佐原・風土の会	
さつまいも	品目で検査済	有機農法ギルド・たまつくり・葉菜野果・佐原・和郷	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・風土の会	
里芋	品目で検査済	たまつくり・八千代・佐原・風土の会	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・八街	
	検査予定	あゆみの会・遠州	
しょうが	根菜類で検査済	村悟空・和郷	
大根	品目で検査済	葉菜野果・佐原・和郷	
	根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・八千代・沃土・村悟空・八街・風土の会	
	検査予定	あゆみの会・海上	
長芋	品目で検査済	葉菜野果	
	根菜類で検査済	常総	
	検査予定	谷田部	
人参	品目で検査済	常総・有機農法ギルド・常総産直・清瀬・グットファーム	
	根菜類で検査済	谷田部・たまつくり・やさと・葉菜野果・草の会・沃土・村悟空・和郷・佐原・八街・風土の会・農法の会	
	検査予定	あゆみの会・海上	
にんにく	品目で検査済	八峰園・田子・ゆうき青森	
れんこん	品目で検査済	有機農法ギルド・たまつくり・新ひたち野・佐原	

●青果の検査について

*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになります。それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
*検査対象地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、okraなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・茎菜	ブロッコリーなど
	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
根菜・いも類	いも類	さつまいも、里芋など

●きのこ類 放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況	
えのき茸	品目で検査済	飯山
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
きのこセット	品目で検査済	小川きのこ・丸金グループ・三幸・渡辺きのこ
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済	谷田部
なめこ	品目で検査済	谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済	谷田部
まいたけ	品目で検査済	ささかみ・雪国
マッシュルーム	品目で検査済	村悟空・三蔵
谷田部の若手生産者きのこセット	品目で検査済	谷田部 *谷田部の生しいたけからは放射能が検出されました

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2018/11/21	9.4
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
原木しいたけ(はなだし)			
谷田部の若手生産者きのこセットのしいたけ			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり(玄米)	日本の稲作を守る会	2018/10/17	4.4
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

*白米で検査したところ、不検出でした。

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
れんこん	常総	2018/8/22	6.4
徳用れんこん			
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
yumyum 122611	冷凍さつまいもスティック	2018/11/6	1.2
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ きなり 423	塩ちゃんこ鍋セットのしいたけ	2018/7/31	8.2
313			
コトコ きなり 111422	産直鶏肉と野菜の治部煮風セットのしいたけ	2018/11/21	9.4
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
食菜 120粒:185523	ブルーベリー&ルティン	2017/12/5	8.2
240粒:185531			
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

原子力損害賠償法 みなおし

「原子力損害賠償法」は、賠償措置額 1200 億円のまま延長しようとしていますが、国が東電に注入している金額が 8 兆 4000 億円で、措置額の 70 倍となっています。国の試算では、最終的に 21.5 兆円ともいわれています。

このまま賠償措置額の見直しは万が一事故が起きたときの十分な補償にも影響を与えてしまいます。

賠償費用と託送料金

「賠償費用は、原発事故に備えて賠償費用を積み立てておくべきだった事例として、原発ができてから事故が起きた 45 年分を含めて賠償費用の積み立てを行うとして、現在、国民は支払っています。」

この状況について、異を唱える人たちもいます。本来ならば、原発ができたときに、事故を想定して賠償金をつみ立てておくべき、であったから、昔にさかのぼって、今現在の人たちが賠償金の積み立て費用を支払っているという点です。

たとえば、車などを購入する際に、保険に入りますが、40 年前の買った時に入らなかった。今、壊れて他の人に被害を与えたので、あなたが買ったわけではないけど、賠償金払ってくださいというようなものです。

関連性が非常に乏しいにもかかわらず、賠償をさせているという点で、「おかしい」のでは？と言っているのです。

また、託送料金に上乗せするということは、東京電力以外の電力を選んでいる人も、支払わなければならないので、それについても納得できないという意見もあります。

2015 年度の基準に、1966 から 2010 年までの賠償にあたる金額を約 3.8 兆円として算出しています。2011～2020 年に電気料金に上乗せされて回収できた 1.3 兆を除いた、2.4 兆円が、託送料金に上乗せされて、支払うことになりました。2020 年から 2060 年までの 40 年かけて負担が上乗せされます。

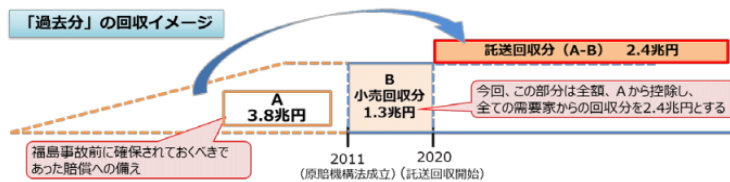


図2 全ての需要家から公平に回収する過去分のイメージ 出典:経済産業省

震災復興税

原発の直接の賠償とは別に、震災復興税が徴収されています。

「東日本大震災からの復興に当てる財源の確保を目的として所得税、住民税、法人税に上乗せするという形で徴収される。

所得税は 2013 年 1 月 1 日から 25 年間、税額に 2.1% を上乗せ。

法人税は 2012 年 4 月 1 日以降から始まる事業年度からの 3 年間、税額の 10% を追加徴収する。

住民税は 2014 年度から 10 年間、年間 1,000 円引き上げる。」

というように決まりましたが、法人税は 2 年間で終了しています。

また、震災復興税の使い道が問題になっています。

2014 年 6 月に衆議院に出された質問主意書には、「ウミガメの保護観察」「ご当地アイドルのイベント」「被災地以外の 38 都道府県に配付」に使用されていると指摘しています。それに対する答弁内容は、

「鹿児島県屋久島町の「ウミガメ保護監視事業」でウミガメの保護に係る監視活動及び海岸保全に係る啓発を行うもの
鳥取県の「まんが王国とっとりPRキャラバン隊事業」でイベントの誘客の促進を図るもの」などであり、今後は用途の厳格化を行うとしています。

2019 年度の概算要求は、1.54 兆円となっています。

原発の事故後の処理は、多岐にわたる被害をだし、その対応には巨額な費用が必要なのです。

11 月の放射能検査状況

11 月の検査は、16 日までで、しいたけより生しいたけ 2 件 (8.4, 10Bq/kg) が検出されました。乳幼児用食品より冷凍さつまいもスティック 1 件 (1.2Bq/kg) が検出されました。それぞれ検出数値は自主基準内でした。その他に検出された食品はありませんでした。

放射能検査の状況 (検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	11 月	検出状況		11 月	検出状況
青果	25 (0)		卵	0 (0)	
しいたけ	2 (2)	生しいたけ 8.4, 10Bq/kg	魚介類	14 (0)	
その他のきのこ類	0 (0)		飲料水・飲料	6 (0)	
米・米飯類	3 (0)		乳幼児用食品	26 (1)	冷凍さつまいもスティック 1.2Bq/kg
牛乳・乳製品	1 (0)		その他加工食品	95 (0)	
肉類	0 (0)		合計	174 (2)	

2018 年度の放射能検査の状況 (2018 年 4 月～)

青果	常総センターのれんこんより 1 件 (6.4Bq/kg) で自主基準内の検出がありました。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけより (5.3～22Bq/kg) で自主基準内の検出がありました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2018 年産米は、8 月より JA 君津の千葉ふさおとめから検査が始まり、いままでも JA 君津、JA 魚沼みなみ、JA ささかみ、JA つくば市谷田部、JA こまち、JA 北蒲みなみ、オーリア 21、JA えちご上越、JA 庄内たがわ、JA みどりの、JA 津軽みらい、南埼玉、JA 山形おきたま、JA 秋田ふるさと、JA いわて花巻、庄内協同、JA 会津よつば、JA 佐渡、花咲農園、健診の郷の産地で検査が終了し、不検出でした。栃木の日本の稲作を守る会より 2 件玄米で検査を行い 1 件 (4.4Bq/kg) 自主基準内で検出されました。白米にして検査を行ったところ、不検出でした。米は白米で供給します。 重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。
牛乳、肉	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
卵	今年度はまだ検査を行っておりません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値 1Bq/kg で検査を行っております。冷凍さつまいもスティックより 1 件 (1.2Bq/kg) が自主基準内で検出されました。2017 年度に産直野菜チップス (さつまいも・にんじん) より 1 件 (1.2Bq/kg) が自主基準内で検出されました。まだ、今年度は検査を行っておりません。
その他加工食品	<p><お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに 1 検体の検査を行っております。2017 年より yumyum で掲載が開始され、検出下限値は 1Bq/kg で行っております。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけ (4.3・8.2Bq/kg) から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。</p> <p><大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものとがありますが、放射能は検出されていません。</p> <p><乾物> 2018 年 7 月に岩手県産乾燥しいたけ (5.1Bq/kg) から自主基準内で検出がありました。</p> <p><その他> 2017 年度にサプリメントのブルーベリー & ルテイン (8.2Bq/kg) から自主基準内で検出がありました。今年度はまだ検査を行っておりません。</p>

パルシステムの放射能検査について

● 検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を 2 台導入して計測しています。yumyum および赤ちゃん & Kids の OK 食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を 1Bq/kg まで検査しております。

検出限界 (セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016 年 4 月 1 日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

● 放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産 (新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

● 独自ガイドライン (自主基準) と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン (自主基準) を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます

自主基準 (独自ガイドライン) (セシウム 134, 137 の合計)			国の規格基準
2014 年 10 月より現行基準	現	旧	
水、飲料茶、牛乳、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
飲料、乳製品、米			一般食品 100
青果類 (きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類 (しいたけ除く)	25	50	
しいたけ	100	100	

* 乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)

* 乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。